

平成31年1月定例教育委員会 会議録

1. 日 時 平成 31 年 1 月 30 日 (水)

開 會 午後 1 時 30 分

閉 会 午後 2時 30 分

2. 会 場 茅野市役所 8階大ホール

3. 出席委員 教育長 山田 利幸
教育委員 小平 光子
教育委員 永嶋 陽子

同職務代理者 矢崎 靖雄
教育委員 濱 勝之

出席者	生涯学習部長	平出 信次
	学校教育課長	有賀 淳一
	幼児教育課長	五味留美子
	文化財課長	両角 勝元
	スポーツ健康課長	中村 浩明
	生涯学習係長	伊藤 研一

こども部長	牛山津人志
こども課長	五味 健志
生涯学習課長	藤森 隆
中央公民館長	矢島喜久雄
教育総務係長	渡辺 雄一
教育総務主事	牛山 紘貴

4. 傍聴者 2名

1 月定例教育委員会次第

日 時 平成31年1月30日（水）午後1時30分から

場 所 市役所 8階 大ホール

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 報告事項

第1号 教育長報告

第2号 各課からの報告

（1）学校教育課

（2）こども課

（3）幼児教育課

（4）生涯学習課

（5）公民館

（6）文化財課

（7）スポーツ健康課

第3号 教育委員会共催後援

（1）生涯学習課

（2）スポーツ健康課

4 議 案

（1）統一地方選挙に関わる施設の臨時休館について

5 検討事項

（1）教育大綱の見直しについて

6 その他

（1）総合教育会議について

（2）中学校台湾交流事業について

次回定例教育委員会日程について

2月21日（木）午前9時30分「704会議室」

（事務局会議 2月 7日（木）午前9時00分「705会議室」）

7 閉会

教育長

只今から定例教育委員会を開催します。

前回１２月の会議録の確認をします。承認に入りたいと思いますが、よろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

教育長

報告事項に入ります。報告第１号をご覧ください。１日に小泉山元旦登山があり、約２５０名が参加しました。今回の特徴は若い方が去年より多かったです。総合博物館祭りもあり、平出部長さんが例年のように書道のご指導をしてくださいました。多くの親子づれの方が参加していました。４日に仕事始め式、名刺交換会、議会の新年会がありました。５日に諏訪地方ジュニアスケート大会がありました。子どもたち、たいへん元気でやる気に満ちていました。８日に絵画の寄贈式がありました。寄贈してくださった小林定夫さんは元茅野市役所にいらっしゃり、途中でお辞めになられ、絵を描かれ始めた方です。１０月に市民館で展覧会を開かれたりもしており、玉川小学校へ寄贈をしてくださいました。きちんと展示いたします。同日に初区長会がありました。９日に郵便局との協定がありました。教育委員会関係では子どもの安全・安心という面で郵便局が協力してくださるということです。いくつかの郵便局では郵便局の待合室に絵本を置きたいという声がありました。１０日に教育支援委員会答申、自殺対策連絡会議がありました。１３日に消防出初式、成人式がありました。１５日に地域経営会議、予算編成査定、諏訪地方教育委員会連絡会がありました。１６日に校長先生・市長さんとの懇親会がありました。

１７日に租税教室がありました。主権者教育という面からも大切にしていまいります。また、同日に国宝土偶借用依頼がありました。２０日に長野県中南信ジュニアスケート大会がありました。２１日は市職員採用試験と主任民生児童委員との懇談会がありました。２２日に全中出場報告会があり、４中学校から各校２名ぐらいの割合で全中へ出場します。また、夜には台湾交流夕食会がありました。２３日に東部中と旗山国民中学校との姉妹校提携調印式がありました。２４日に県の働き方改革推進委員会がありました。

２５日に長野県歴史館から国宝の借用依頼がありました。夜は縄文祭り実行委員会がありました。去年の縄文祭りのまとめをし、今年の縄文祭りに向けて動いているところです。

２８日に諏訪地方スケート大会に出場する選手の結団式がありました。２９日は茅野高校のフォーラムがありました。また、調べ学習のまとめの会がありました。

報告は以上となります。

教育長

次に各課から報告事項第2号についてお願いします。

[各課から2月行事予定について報告]

資料（報告第2号）

教育長

次に報告事項第3号、教育委員会共催・後援についてお願いします。

[生涯学習課、スポーツ健康課から教育委員会共催・後援について報告]

資料（報告第3号）

教育長

報告事項について何かありますか。無いようですので次に移ります。

議案第1号「統一地方選挙に関わる施設の臨時休館について」をお願いします。

生涯学習課長

議案第1号につきましては、中央公民館の臨時休館日の関係になります。ご承知のとおり、4月に統一地方選挙があり、中央公民館が投票所になります。通常は第3日曜日のみが休館日となりますが、4月7日が県議会議員選挙という事で、その前日準備の6日・投票日の7日を臨時休館日とさせていただきたいと思います。市長・市議会議員選挙の関係では4月21日が投票日となっていますので、前日準備として20日を臨時休館日としたいと思います。なお21日は第3日曜日なので通常の休館日となります。

このことについてご承認をいただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

承認してよろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

教育長

続いて、検討事項1「教育大綱の見直しについて」をお願いします。

教育総務係長

検討事項1の資料をご覧ください。

総合教育会議は2月14日を予定しています。教育委員さんに検討をしていただくのは、本日が最後になると思いますので、ご検討をお願いいたします。

資料を読み合わせながら進めたいと思います。

資料の赤字で示されている部分については、第一次の教育大綱から今回変更をしたものを赤字で示しています。2ページの大きな変更点としては、体系図をより見やすくさせていただきました。3ページについては大きな変更点はありません。4ページ、5ページについても特に修正はかけていません。6ページでは「6 健やかな体を育む」において赤字とアンダーラインで示された箇所があります。こちらは「、また朝食の欠食など」の文言を新たに加えました。元々の文言では食の多様化が原因という事しか読み取れませんでした。それだけではなく、朝食の欠食なども原因であるという事を伝えたく、書き入れています。

次に7ページについては特別な修正は加えていません。8ページについては、参照するページの番号を改めています。表紙の次ページが2ページとなっているため、本来であればそこは、1ページとなりますので、参照ページは繰り上がり、9ページとなります。また後日更正をさせていただきます。

9ページについては囲いの中の文について、4行目を「充実と場の提供を図っています。」と修正をしてあります。以前は「図り、」と次の段落につながっていましたが、今回はこのつながりを訂正させていただきました。また、5行目では、「全ての人が生きがいのある人生を送るために」という言葉を新たに付け加えさせていただきました。

「1 社会教育の推進」の6行目においては、参照ページのページ番号を更正してあります。

次に10ページになります。「文化・芸術」の表現を「・」を取り、「文化芸術」と改めさせていただきました。それにより、説明部分でも同様に変わっています。黒の見え消し線で書かれている部分については、赤いアンダーラインで示している部分に今回改めさせていただきました。こちらの説明文について一読したいと思います。「文化芸術は、人々の創造性を育み、感性を高めるとともに、人と人とのつながりや相互理解、多様性を受け入れることができる心豊かな社会を築きます。また、その活動によって交流が盛んになり、地域に活力を与えます。そうした文化芸術の持つ力を地域づくりに活かすとともに、市民一人ひとりが文化芸術に親しみ自ら創造する喜びや楽しみを見出すことができるよう、鑑賞・発表機会の充実や活動を支える人材の育成を図り、文化芸術の振興を推進します。」と改めさせていただきます。

同ページの「※茅野市型コミュニティスクール」については、赤字のアンダーラインを引いてある3行が変わっています。一読したいと思います。「茅野市型コミュニティスクー

ルとは、学校と地域の皆さんが継続的かつゆるやかに連携して、知恵を出し、協働しながらより良い学校運営を目指す仕組みをもった学校のことです。茅野市版コミュニティスクールは、地域に根差したまちづくりに参画することで、子どもも大人も共に育つ『共育ち』を目指します。」というような表現に改めてみました。

今回、書き加えたところ、削除したところなどを含めまして、ご意見等がございましたら、いただきたいと思います。

その前に、教育委員さん方から事前にメール等でご意見をいただいた内容についてお答えをさせていただきます。5ページの「1 家庭教育の充実」をご覧ください。この中で2行目に「親も成長していきます。」という文があります。我が子の教育というものは、親も自ら成長していくことによって引き出すという考え方であるならば、「親も共に成長しなければなりません。」というような表現に変えてみてはというご意見を頂きました。この件については、どんぐりプランの中でも話を進めてきたこととの整合性をとっています。ご指摘のとおり、親も共に成長していかななくてはなりません。ただ、表現として見たときに少し柔らかい表現にし、理解する側にも読み取ってもらいたいという願いも込めて少し柔らかい表現にさせていただきました。そのような経緯もどんぐりプランの中にもあったと思います。そのため、記載のと通りの言い回しにさせていただいています。

次に7ページに「障害」という言葉が出てきます。この「障害」という言葉の表記についてご意見をいただきました。「障碍」や「障がい」など3パターンほど表記があります。茅野市の中でも昨年、茅野市保険福祉計画というものを立てました。その中で障害の表記についても検討をしました。茅野市については記載してある「障害」という言葉で整合性を取りたいと考えております。

次に10ページについてです。「※3 縄文プロジェクト」とありますが、これに関して抽象的で分かりづらいというご意見をいただきました。縄文プロジェクトについては、専用ホームページがあります。その専用ホームページにて縄文プロジェクトについて説明をしています。そちらでも同じような表現をしていますので、整合性をはかってこのような標記とさせていただきました。

「取り組み」「取組」という言葉が何か所かにあります。この言葉について統一をしたほうがいいのではないのかというご意見をいただきました。平成22年に内閣法制局より法令における漢字使用について通知が出ています。「取組」が名詞になる場合については、送り仮名を付けません。動詞になる場合については、送り仮名を付けるという事で決まっております。以上のことを踏まえて標記を分けさせていただきました。

説明は以上となります。

教育長

ありがとうございました。ご意見等ありましたら、お願いします。

矢崎職務代理者

気になった箇所についてご質問させていただきます。大綱の期間について、2019年から2027年という期間となっているため、少し期間が長いように感じます。2020年になると大きく教育も変わってくると思います。その中で見直しが無いと少し不安に感じます。もう少し短い大綱期間にしてはどうでしょうか。

教育総務係長

確かに長い期間となっています。2ページで大綱期間について触れていますが、総合教育会議の中で協議・調整を行い、適宜、見直しを図りますとなっています。適宜という表現に関しましては、5年の間に見直しを図り、必要であれば改正をしていくように考えております。

教育長

ありがとうございました。また気が付いた部分がありましたら、お願いいたします。
次にその他1「総合教育会議について」お願いいたします。

学校教育課長

総合教育会議については2月14日に開催される予定となっています。

議題は茅野市教育大綱についてとなります。また、教育委員さん方からは総合教育会議を開く中で取り上げてほしい内容等ありましたら、事務局へ出していただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

教育長

ありがとうございました。
次にその他2「中学校台湾交流について」お願いします。

学校教育課長

その他2の資料をご覧ください。
今回の台湾交流全般の動きをご説明させていただきます。
台湾訪問団は1月21日夜に茅野市へ到着をしました。

1月22日は蓼科ピラタスにてスキーをし、尖石考古館、高島城、諏訪ガラスの里、諏訪大社、丸井伊藤商店等を観光しました。同日の夜は茅野市と高雄市との交流会を行いました。

1月23日は各中学校に分かれ、各姉妹校で交流を行いました。

その後、台湾訪問団はその他見学先等を経由し、26日に台湾へ帰国をしました。

この中で、以前から旗山国民中学校と新興高級中学校は共に東部中学校と交流をしていました。このような経過の中で旗山国民中学校も茅野市の中学校と姉妹校提携を結びたいという希望がありました。

本年度、新たに旗山国民中学校と東部中学校が調印式により姉妹校提携を締結しました。これにより正式に茅野市の4校と台湾の5校が姉妹校提携を締結したことになります。

今回の台湾交流では台湾から生徒、教師、関係者等を含めまして、130名の方々が台湾からお見えになられました。事故もなく、楽しく交流ができたということで各校から報告をいただいています。

台湾交流については以上となります。

教育長

ありがとうございました。質問等ありますか。

次に事務局から次回の日程についてお願いします。

教育総務係長

次回2月の定例教育委員会の日程を報告させていただきます。

2月21日（木）午前9時30分から704会議室にて行います。

それに先立ち、事務局会議は2月7日（木）午前9時00分から705会議室にて行います。よろしくお願いいたします。

教育長

何かご質問などありますか。それでは、以上で1月定例教育委員会を終了します。

茅野市教育委員会会議規則第 19 条第 2 項の規定によりここに署名する。

平成 31 年 2 月 21 日

茅野市教育委員会 教 育 長

同職務者代理

委 員

委 員

委 員

こども部長